

令和元年11月25日

関係各機関の長 殿

徳島大学先端酵素学研究所
所長事務取扱 佐々木 卓也〔公印省略〕

先端酵素学研究所教授候補者の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究所は、生命現象の中心的な役割を担う酵素について、生体反応の触媒としての構造・機能を探るこれまでの酵素学を基盤に、オミクスやゲノム編集などの最新技術を用いて、ゲノムから個体に至る生命情報の本質的・統合的な理解につながる最先端の医学研究を展開することをミッションとしています。このたび、基幹研究部門及び重点研究部門でそれぞれ分野（計2分野）を新設することに伴い、2名の教授候補者を公募することとなりました。

つきましては、ご多忙中のところ恐縮ですが、貴学（機関）または関係方面に適任者がおられましたら、下記によりご推薦賜りますようお願い申し上げます。

なお、候補者の方には、選考の過程において公開講演、面談等を実施させていただく場合がありますので、あらかじめご承知おき願います。

敬具

記

1. 職名 教授（常勤・任期なし）
2. 募集人数 2名
3. 所属 徳島大学 先端酵素学研究所（徳島市蔵本町3丁目18番地の15）
4. 専門分野 医科学，酵素学，生命科学
5. 応募資格
 - 1) 上記専門分野における豊富な研究実績を有し、教育及び研究の積極的な指導実践ができる者
 - 2) 徳島大学及び先端酵素学研究所の発展に貢献できる者
6. 職務内容
 - 1) 世界的に評価される最先端の酵素学/医科学/生命科学研究の実施。
特に1名については、免疫，がん，糖尿病やそれらの疾患群の共通基礎となる慢性炎症研究の実施
採用者の専門分野及び業績等を総合的に勘案して、基幹研究部門または重点研究部門に配置する。
 - 2) 大学院生・学部生への教育
 - 3) 研究拠点としての技術支援や研究成果の社会還元
 - 4) 共同利用・共同研究拠点としての国内外との共同研究の推進
 - 5) 着任後2名（准教授または講師1名及び助教1名（計2名））を採用可能。

7. 採用日 令和2年4月1日以降（出来るだけ早い日）
8. 待遇
- 1) 勤務時間：専門業務型裁量労働制
 - 2) 休日・休暇：土・日，祝日法に基づく休日，年末年始（12月29日～1月3日）
年次有給休暇，夏季休暇，忌引休暇 等
 - 3) 給与：徳島大学の定めるところによる
 - 4) 社会保険等：文部科学省共済組合，厚生年金保険，雇用保険（法令の定めるところにより加入）
9. 応募書類
- 1) 履歴書 1通（様式1）
 - 2) 業績目録 1通（様式2）
 - 3) 教育及び社会活動実績一覧（様式3）
 - 4) 5編以内の主要論文の内容を盛り込んだ業績の概要
 - 5) 競争的研究費の採択状況
 - 6) 主要な欧文原著の別刷（コピー可） 5編以内
 - 7) これまでの研究内容から着任後の研究方向性，将来への抱負
 - 8) 推薦状 1通
 - 9) その他特記すべき事項
10. 応募締切日 令和2年1月24日（金）17時必着
11. 書類送付先及び照会先
- 1) 書類送付先及び給与や勤務条件に関する照会先
〒770-8503 徳島市蔵本町2丁目50-1
徳島大学 総務部 人事課 蔵本人事係
e-mail: jnjin2c@tokushima-u.ac.jp
Tel: 088-633-7018 Fax: 088-633-7474
※ 郵送の場合は簡易書留で送付し，応募書類を入れた封筒には「先端酵素学研究所教授応募書類在中」と朱書すること。
 - 2) 研究内容等について
①徳島大学先端酵素学研究所のホームページにアクセスしてください。
②徳島大学先端酵素学研究所長事務取扱 佐々木卓也
e-mail: sasaki@tokushima-u.ac.jp
12. その他
- 1) 本公募文書，様式，応募書類作成上の注意については，下記のホームページからダウンロードしてください。
・徳島大学ホームページ（<https://www.tokushima-u.ac.jp/>）
・研究者人材データベース（<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>）
 - 2) 徳島大学の教員選考においては，国籍，性別およびハンディキャップ等による差別を排除し，真に優秀な人材を採用すべく，公平な選考を行います。
 - 3) 提供していただいた個人情報，採用者の選考及び採用後の人事等の手続を行う目的で利用するものであり，この目的以外で利用又は提供することはありません。
 - 4) 本学では，女性研究者支援を推進しており，女性研究者の積極的な応募を期待しております。

応募書類作成上の注意

1. 履歴書1通（様式1）

- 1)別紙「履歴書の記載例」を参照してください
- 2)学歴欄には、大学卒業以降の学歴を記入してください。
- 3)研究生等の履歴は職歴欄に記入してください。
- 4)職歴欄には、大学卒業または大学院修了以降の履歴を空白期間のないように簡潔に記入してください。
- 5)職名、所属講座などは、記載例に従って記入してください。
- 6)重複期間のあるものには、説明をつけてください。
- 7)外国出張（期間が2か月以上のもの）は、まとめてその他の欄に書いてください。（国外での身分を明記すること）

2. 業績目録1通（様式2）

- 1)PubMed形式で、新しいものから順に記載してください。
- 2)①欧文原著、②欧文総説、③欧文著書、④和文原著、⑤和文総説、⑥和文著書、⑦学会発表（全国学会での特別講演、シンポジウム講演および国際・国外学会発表等）の順に記載し、それぞれ通し番号をつけてください。
- 3)全著者名（候補者名にアンダーラインを引くこと）、表題、誌名・書名、巻数、頁（始め～終わり）を記載してください。
- 4)主要な論文5編以内の番号に○印をつけてください。

3. 教育及び社会活動実績一覧（様式3）

別紙「教育及び社会活動実績一覧の記載例」を参考に記入してください。

4. 様式2で○印をつけた5編以内の主要論文の内容を盛り込んだ業績内容の概要 2,000字程度で作成し、最新のインパクトファクターと引用数を記載してください。

5. 競争的研究費の採択状況（A4判 様式自由）

政府機関研究費、民間研究助成等の一覧表（代表・分担の別、省庁などの名称、名称（種別）、金額、受領年度、研究課題名、研究分担者の場合は代表者の研究課題名と所属機関及び職・氏名を記載してください。）

6. 主要な欧文原著5編以内の別刷り

- 1)○印を付けた主要な欧文原著5編以内について、別刷り又はコピーを添付してください。
なお、別刷りには業績目録と照合しやすいように、対応する番号を付してください。
- 2)現在印刷中の論文については、校正刷または投稿原稿のコピーに掲載許可証明を添えて提出してください。

7. これまでの研究内容から着任後の研究方向性、将来への抱負（A4判 様式自由） 1,000字程度で作成してください。

8. 推薦状（A4判 様式自由）

9. その他、特筆すべき事項

受賞歴・学会役員、公的審議会委員、学術雑誌boardメンバー、社会貢献、教育研究活動があれば、概要を作成し、必要に応じて資料を添付してください。

(履歴書の記載例)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

履 歴 書

- ふりがな
1. 氏 名 〇〇〇〇 〇〇〇〇
 〇 〇 〇 〇
2. 生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 (〇〇才) ※記載日現在
3. 現 職 〇〇大学講師〇〇学部 (〇〇講座)
4. 現 住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
 〇〇県〇〇市〇〇〇〇〇〇 1-2-3
 (電話) () -
 (e-mail) _____
5. 学 歴 昭和〇〇年〇〇月 〇〇大学〇〇学部卒業
 平成〇〇年〇〇月 〇〇大学大学院〇〇学研究科修士課程修了
 平成〇〇年〇〇月 〇〇大学大学院〇〇学研究科博士課程修了
6. 学 位 博士 (〇〇) (〇〇大学甲〇第〇〇〇号)
7. 資 格 医籍登録 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 (第〇〇〇〇号)
 (医師免許保有者の場合)
8. 職 歴 平成〇〇年〇〇月 〇〇大学〇学部附属病院において研究従事
 平成〇〇年〇〇月 〇〇大学〇学部附属病院医員(研修医)
 平成〇〇年〇〇月 〇〇大学〇学部附属病院医員
 平成〇〇年〇〇月 〇〇大学助手〇〇学部附属病院
 平成〇〇年〇〇月 〇〇病院〇〇科医師
 平成〇〇年〇〇月 〇〇大学講師〇〇学部 (〇〇講座)
 (現在に至る)
9. 賞 罰 平成〇〇年〇〇月 日本〇〇学会奨励賞
10. 所属学会 日本〇〇学会 (評議員) , 日本△△学会 (幹事) , 米国□□学会
11. そ の 他 平成〇〇年〇〇月~平成〇〇年〇〇月
 米国〇〇大学Medical Center, Department of 〇〇
 (Visiting Professor)

(業績目録の記載例)

- 1) PubMed形式で新しいものから，順番に記載してください。
- 2) ①欧文原著，②欧文総説，③欧文著書，④和文原著，⑤和文総説，⑥和文著書，⑦学会発表（全国学会での特別講演，シンポジウム講演および国際・国外学会発表等）の順に記載し，それぞれ通し番号をつけてください。
- 3) 全著者名（候補者名にアンダーラインを引くこと），表題，誌名・書名，巻数，頁（始め～終わり）を記載してください。
- 4) 主要な論文5編以内の番号に○印をつけてください。

業 績 目 録

①欧文原著

1
2
・
・

②欧文総説

1
2
・
・

③欧文著書

1
2
・
・

④和文原著

1
2
・
・

⑤和文総説

1
2
・
・

⑥和文著書

1
2
・
・

⑦学会発表（全国学会での特別講演，シンポジウム講演および国際・国外学会発表等）

1
2
・
・

(教育及び社会活動実績一覧の記載例)

教育及び社会活動実績一覧

1. 教育活動実績の一覧 (記載例)

項 目	期 間 等	備 考
1) 授業担当等		
① ○○大学○○学部 「人間個体生物学Ⅰ (○○系)」 12時間	○○年○○月～現在	
② ○○大学大学院医学研究科 「○○学演習」 1.5単位 「○○○○学」 2単位	○○年○○月～現在 ○○年○○月～現在	
2) 他大学・他学部等の非常勤講師		
①○○大学 ○○講座 「蛋白情報科学」年間4時間の集中講義	○○年○○月～現在	
3) 他大学の特別講義		
①○○大学○○学部○○講座 特別講義「プロテオミクスと創薬」	○○年○○月	
4) 委員等		
○○大学奨学生等選考委員会委員	○○年○○月～○○年○○月	
○○大学○○学部カリキュラム委員会委員	○○年○○月～○○年○○月	
○○学部○○学部クラス担任	○○年○○月～○○年○○月	
5) 学生の課外活動指導		
○○大学学友会 ○○部顧問	○○年○○月～現在	

注1)教育実績には、これまで担当した講義・実習・演習・セミナー等のほか、カリキュラム委員・補導厚生委員・入試対策委員等の実績を、記入例に基づき記入して下さい。

注2)項目ごとの記載数が多い場合は、内容が分かる簡単な説明を加えて、項目ごとに○○外○件というようにまとめて記載して下さい。

注3)備考欄には大学及び大学院等での講義・実習等において、学生による教員個人に対する評価の概略等関連事項があれば記入して下さい。

注4)研究業績を引用してある教科書等があればコピーを添付して下さい。

2. 社会活動実績の一覧 (記載例)

項 目	期 間 等	備 考
1) フィールドワーク ○○県○○郡○○町○○地区の栄養実態調査	○○年○○月～現在	
2) 公開講座 「高齢化社会とゲノム医療」 2時間 (○○大学公開講座)	○○年○○月～○○年○○月	
3) 地方自治体委員会委員等 ○○県産学連携審議会○○専門委員会委員	○○年○○月～現在	

注1)項目ごとの記載数が多い場合は、内容の分かる簡単な説明を加えて、項目ごとに○○外○件というようにまとめて記載して下さい。

注2)備考欄には新聞等の社会的評価の概略等関連事項があれば記入して下さい。